

様式 1 号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ニッター					
代表者名	氏名	牧 恵一郎		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	長野県須坂市大字八重森 2 - 2					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	2 7 業務用機械器具製造業				
主たる事業の概要	精密ガラス研磨					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1, 269. 75	1, 231. 66	1, 218. 58		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	2, 567. 80		2, 464. 83		
調整後排出量	t-CO ₂	2, 567. 80	2, 490. 76	2, 464. 83		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	7		7		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度
------	------	----

計画期間	2023	年度～	2025	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2023	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所 : 長野県須坂市大字八重森 2 - 2 株式会社ニッター本社 時間 : 10:00 ～ 16:00 担当部署 : 技術部設備技術課 連絡先 : 026-245-0637
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

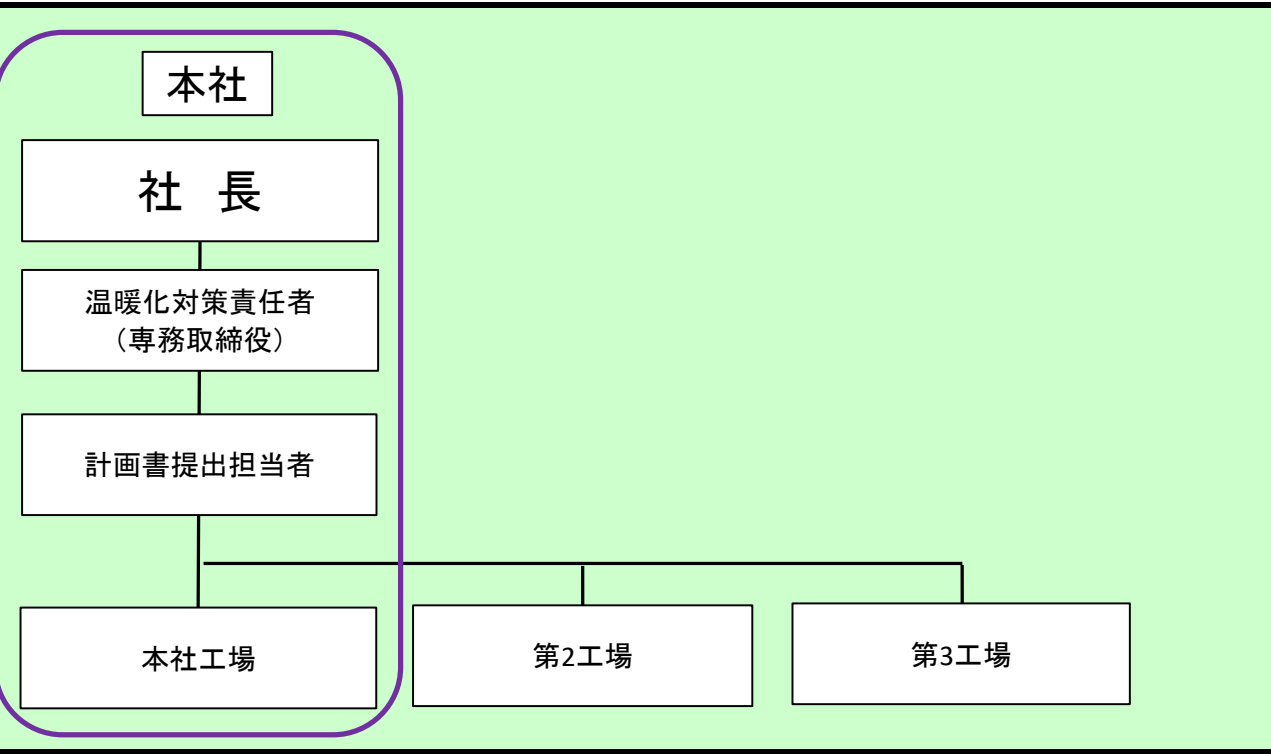
ISO14001の環境方針に基づき、すべての企業活動において排出抑制・使用抑制・リサイクルを推進し、省エネルギー・省資源と廃棄物の削減を行う。

エネルギー管理組織によるエネルギー管理、エネルギー削減活動を行いエネルギー消費原単位を年平均1%以上削減する。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2050	年度	削減目標	カーボンニュートラルを目指す。
削減計画の概要	太陽光発電システムの増設等により再生可能エネルギーへの転換を進める。 高効率な機器への更新によりエネルギー効率を高める。					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・環境工委会	1回/2か月
--------	--------

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式 1 号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	照明設備	本社工場照明の更新	2024～ 2025	10		
2	エネ起	照明設備	第2工場照明の更新	2023～ 2025	2.1	2023	1.8
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	100	0	100		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	98	基準年度と 同等量	93		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	2,567.80	3	2,464.83				
合計	3	2,567.80	3	2,464.83				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	2		
合計	2	2	0	0
自動車総数	7	7		
次世代自動車導入割合	28.6	28.6		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	例年ノーマイカー通勤を推奨し、公共交通機関の利用を推進してまいりましたが、コロナ等のリスクを考慮して、積極的な推進を行えなかった。
自転車の利用促進	ノーマイカー通勤を推奨し、自転車の通勤を推進した。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
<input checked="" type="checkbox"/>	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2020年
<input type="checkbox"/>	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
<input checked="" type="checkbox"/>	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 IS014001	2001年
<input type="checkbox"/>	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/>	ZEB	の認証を取得している	
<input checked="" type="checkbox"/>	デマンド・レスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2022年
<input type="checkbox"/>	その他		

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

<p>・2018年、事業活動温暖化対策計画書制度の第1次計画期間において、優良事業者として表彰を受けた。</p> <p>・令和元年度エネルギー管理優良事業者等関東経済産業局長表彰を受けた。</p> <p>・冬期、ガス吸収冷温水機を止め、冷却塔を使用しフリークーリングで冷水を作っている。</p> <p>生産設備の熱源をヒータからエコキュートに変更した。さらに排水となった冷水をエアハン用の冷水として利用し、チラーの運転の削減を行っている。</p> <p>・各種ポンプのインバータ化を行い省エネを行っている。</p> <p>・デマンドコントローラによる、デマンド制御に加えて、エアコンの監視装置にて、運転状況の監視をし、無駄な運転と消し忘れ防止のための運転制御を行っている。</p> <p>・長期連休においては、設備停止等のリストを作成し、不要設備を停止又は最小限の運転にし、電力の削減を行っている。さらにパトロールをして実施状況の確認を行っている。</p> <p>・電力計等の計測器を各所に設置しそれらのデータをもとに、各課のエネルギーの使用状況をまとめ、それらを配布してエネルギー使用現状を各部署で共有しエネルギーの削減に努めている。</p> <p>・中小企業エネルギーコスト削減助成金の交付を受けて、特に使用率の高い工場内の照明をLED照明に更新し、約1.5%のCO2削減になった。</p> <p>・2024年度に、約204kWの太陽光発電設備を導入予定。</p>
